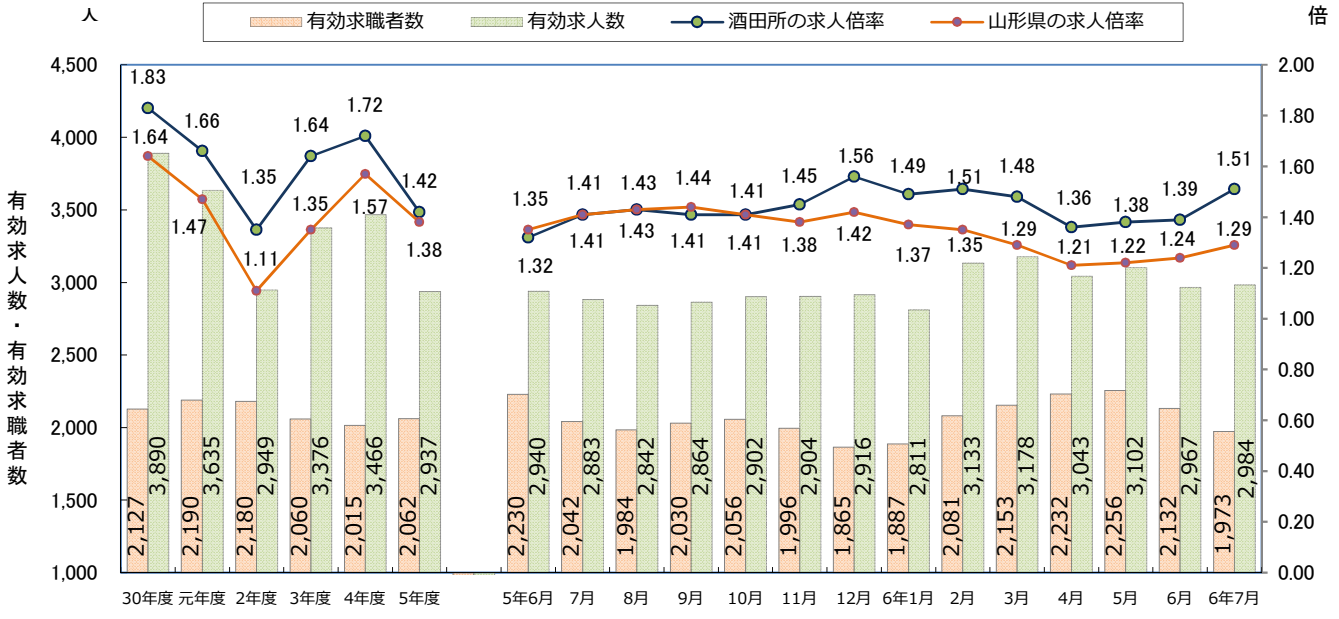
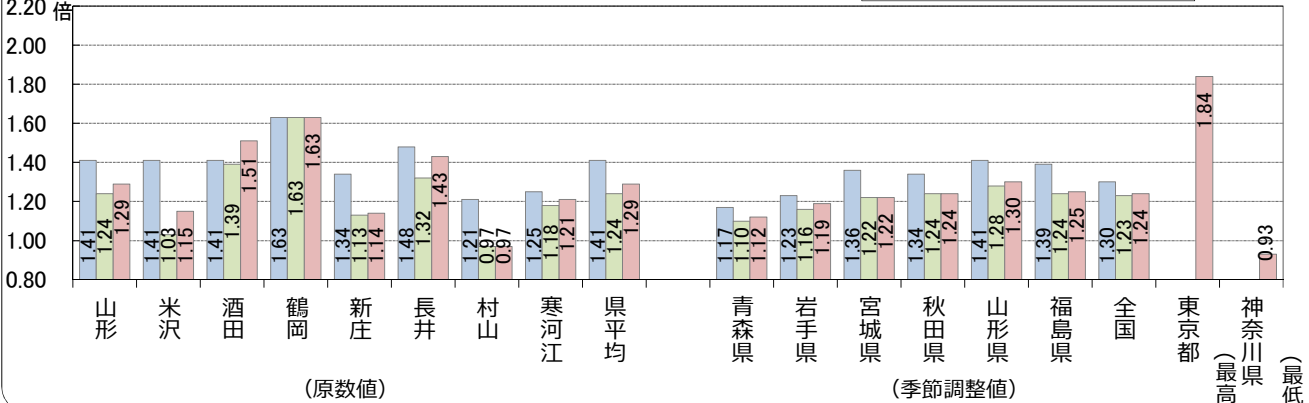


図1：有効求人数・有効求職者数・有効求人倍率（原数値）の状況【学卒を除きパート含む全数】



注1) 「有効求人倍率」は、求職者1人に対して何人分の求人があるかを示す倍率です。
 注2) 「有効求人数÷有効求職者数」の算式で算出される「原数値」は、季節調整を加えないそのままの数値です。

図2：【参考】県内各地域・東北・全国の有効求人倍率の比較



注) 「季節調整値」は、季節的な要素を加減して調整を加えた数値で、時系列の比較に使用します。全国や都道府県単位では季節調整値を主に使用しています。ハローワーク単位では季節調整を行っておりませんので、「原数値」を使用しています。
 なお「季節調整値」は、年が経過すると、その年分も加えて季節調整の再計算をします。過去に遡って修正されますので、注意を要します。

図3：主要産業別新規求人数の状況【学卒を除きパートを含む全数】

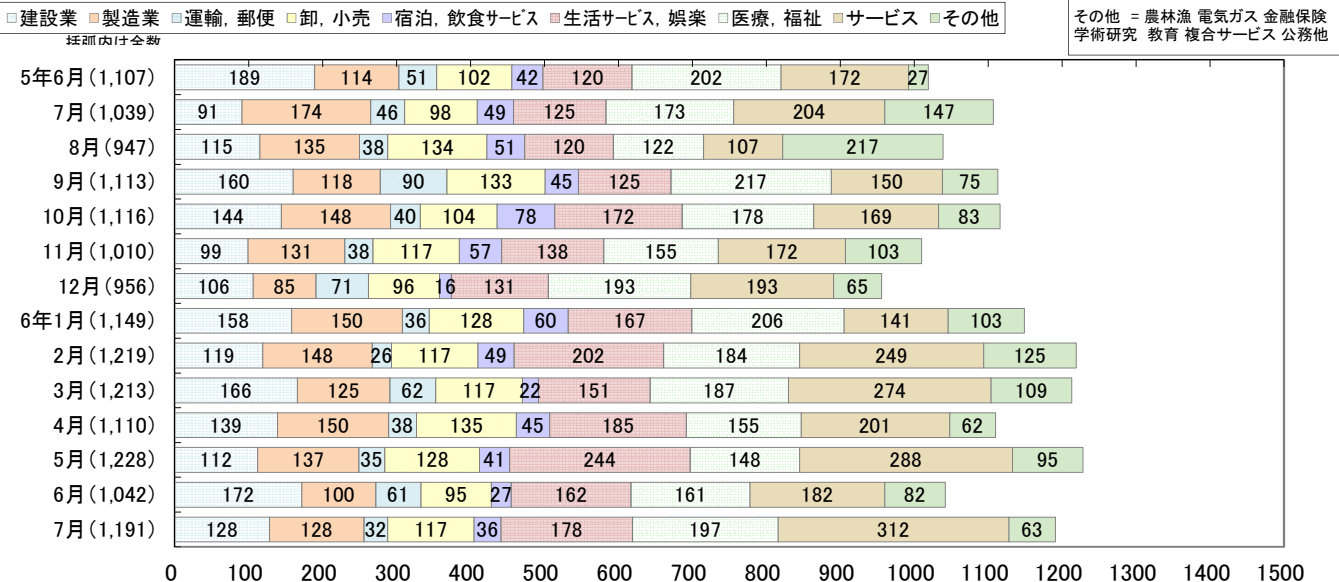


図4：求職前の態様別新規求職者の状況【学卒を除きパートを含む常用】

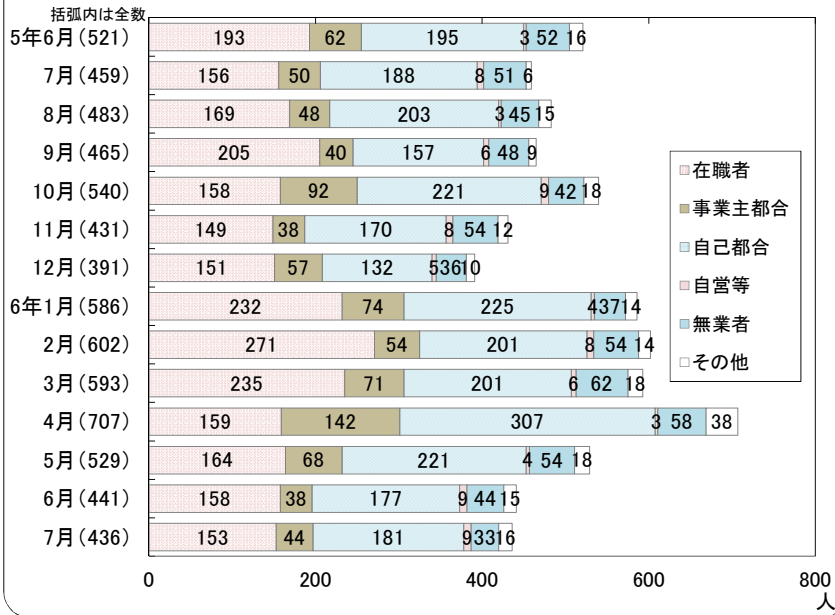


図5：求職者の性別・年齢別人数【学卒を除く参考値】

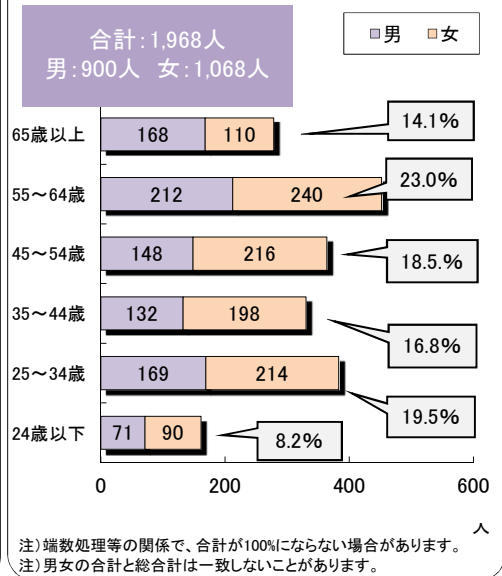


図6：有効求人数と有効求職者数の職種別対比【学卒を除きパートを含む常用】

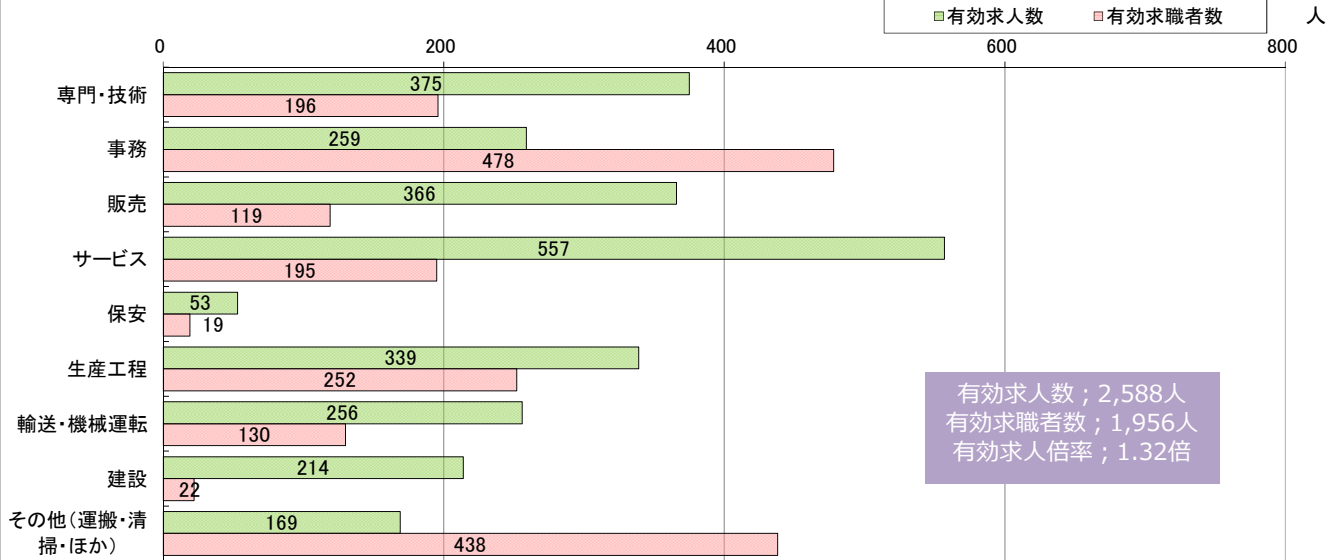


図7：就職者数

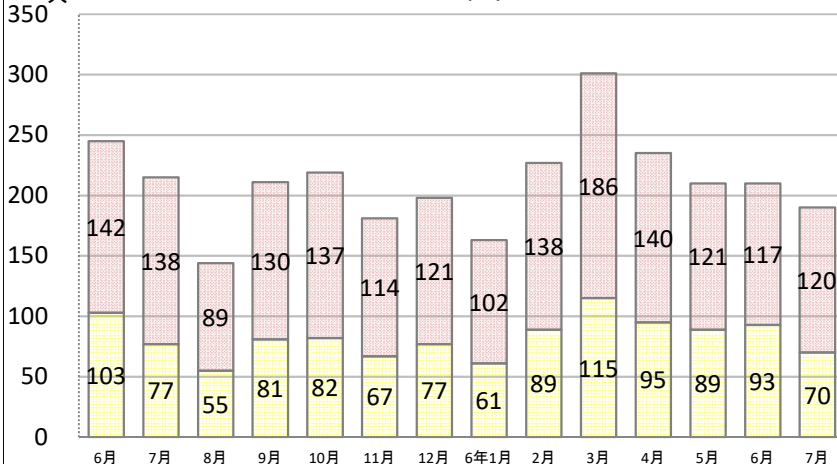
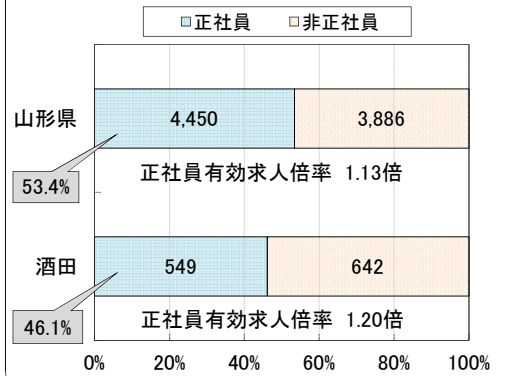


図8：新規求人数に占める正社員求人の割合【学卒を除きパートを含む全数】



注1) 正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼ばれる正規労働者をいいます。
注2) 正社員の有効求人倍率は正社員の月間有効求人数をパートを除く常用の月間有効求職者数で除して算出(原数値)

図9：管内高卒求人の産業別状況

【令和6年7月末】

上段：求人数
下段：全体に占める構成比

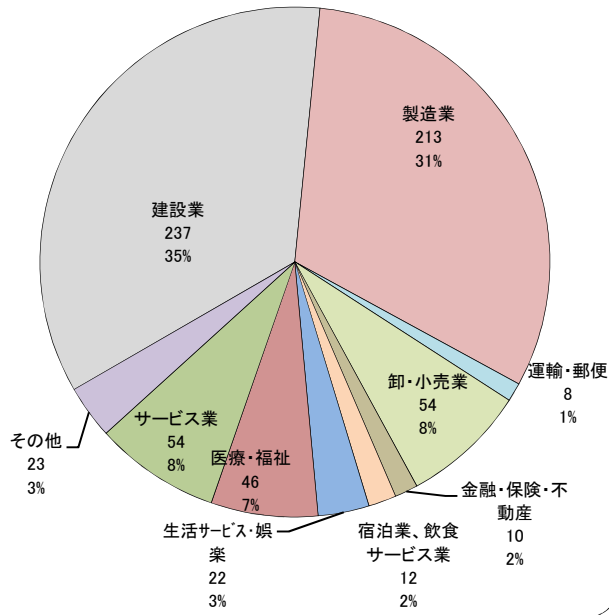


図10：管内高卒求人の職業別状況

【令和6年7月末】

上段：求人数
下段：全体に占める構成比

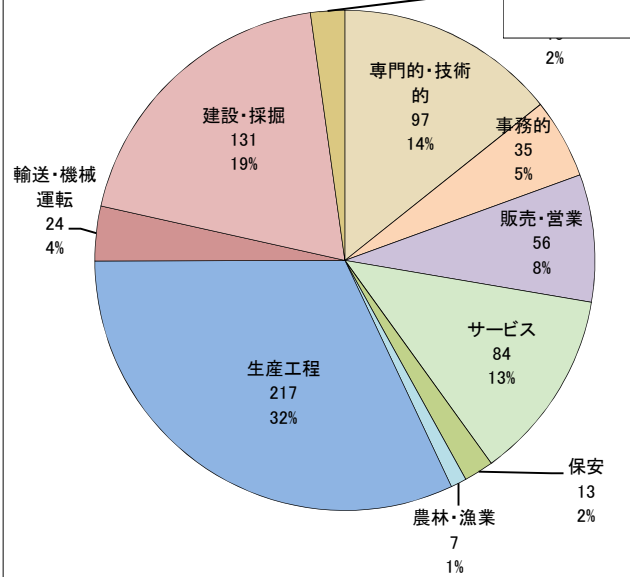


図11：高卒就職希望者及び就職（内定）者の状況

就職希望者数 就職（内定）者数

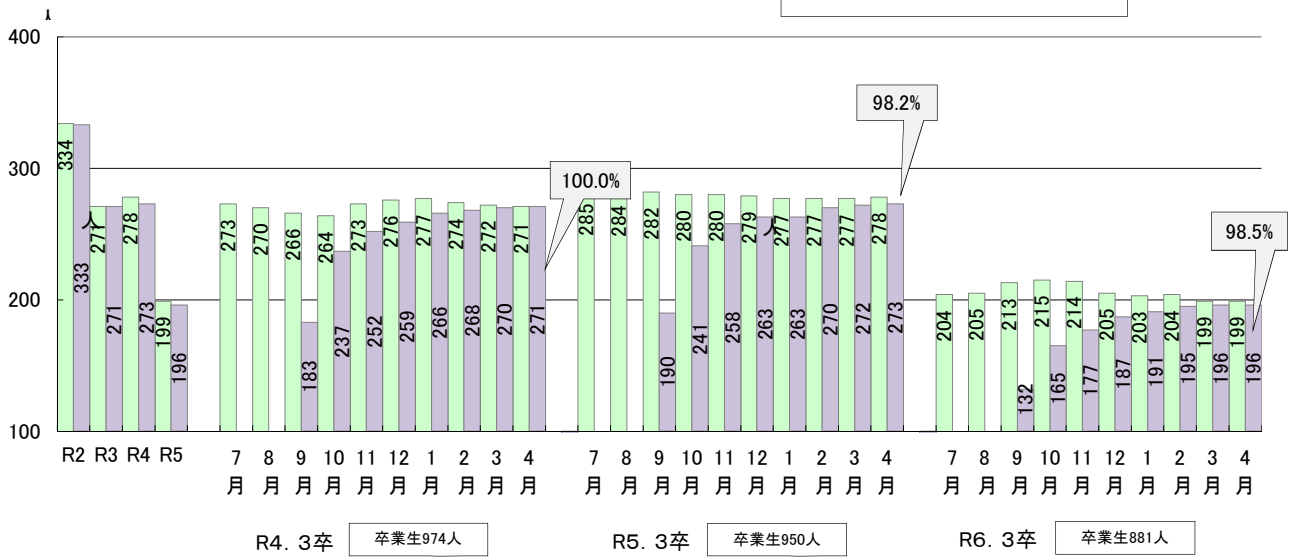


図12：新規高卒就職者の地域別就職内定率

R4.3卒 R5.3卒 R5.3卒(4月) R6.3卒(4月)

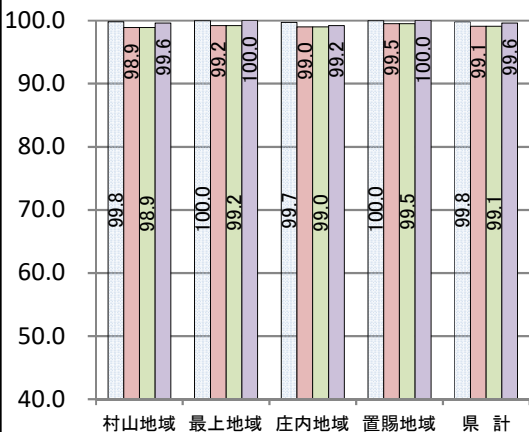
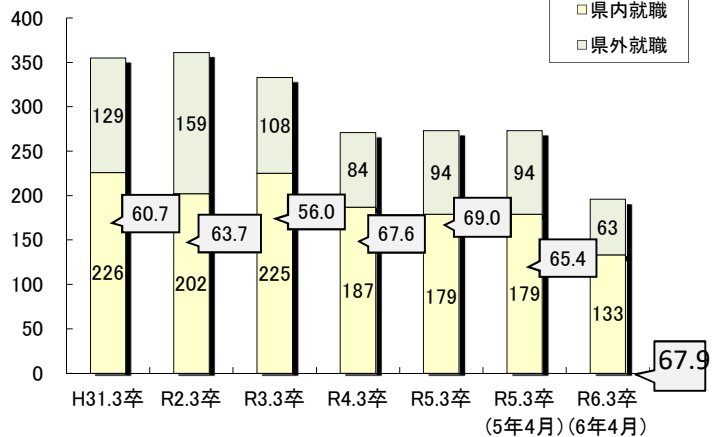
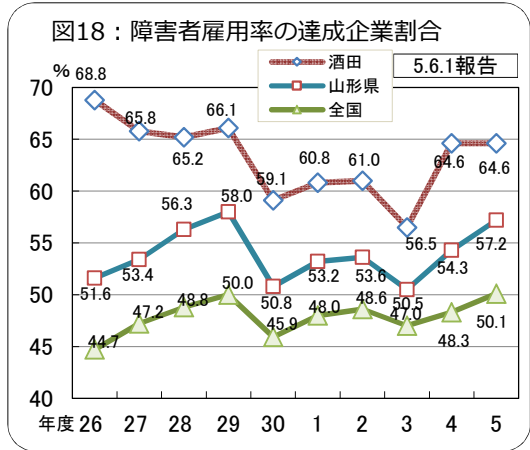
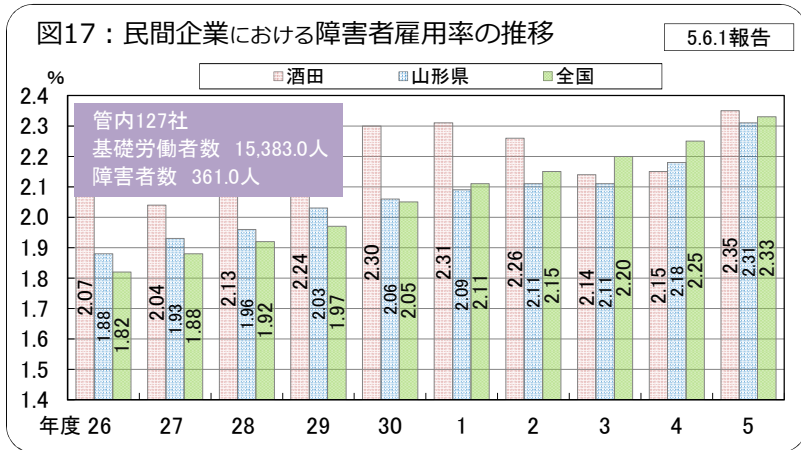
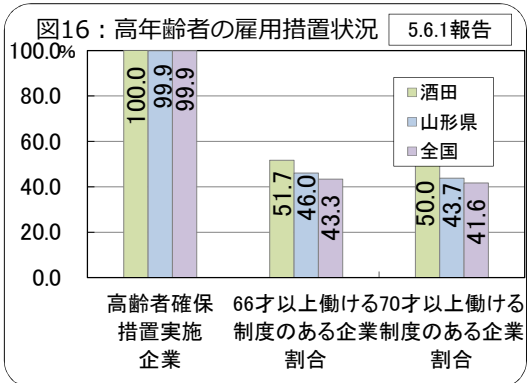
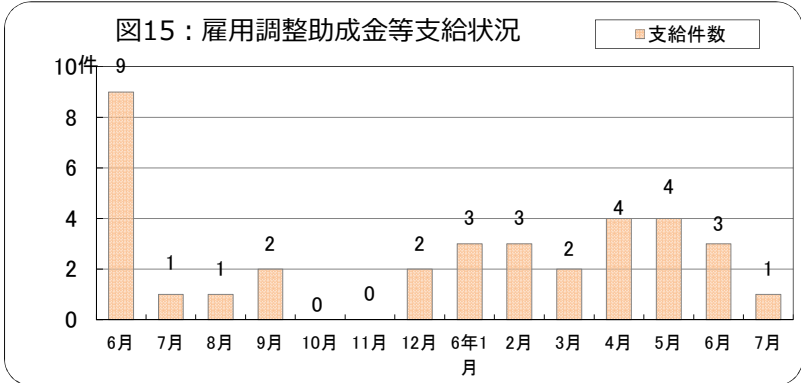
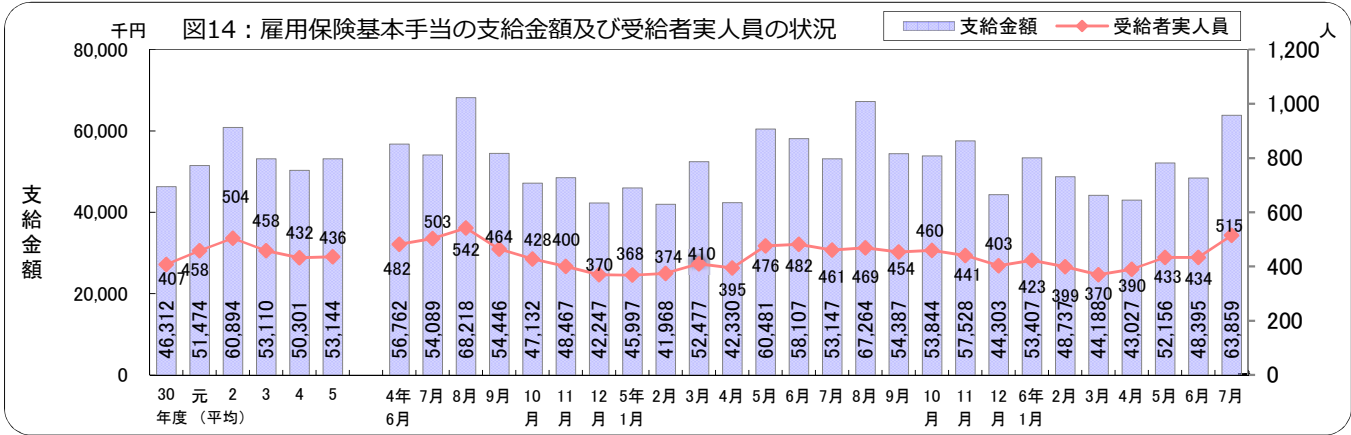


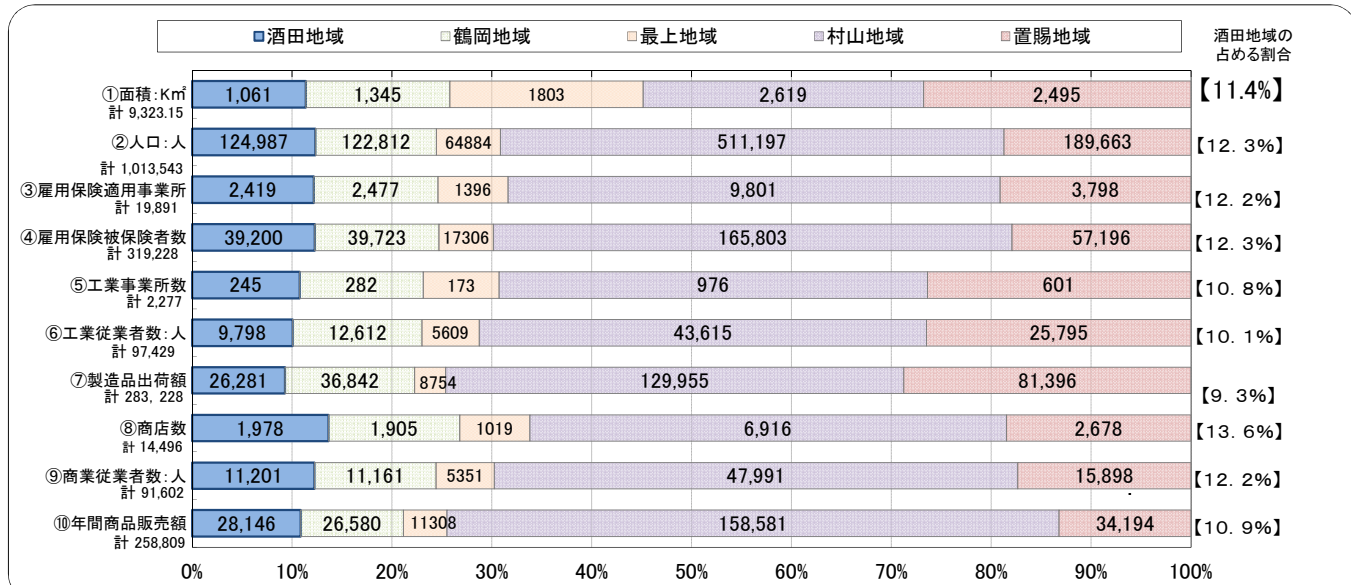
図13：新規高卒就職（内定）者の県内企業割合

県内就職 県外就職





参考：各指標における酒田地域の県内に占める割合



酒田地域＝酒田市・庄内町・遊佐町の計 【以下資料出所】①「全国都府県市区町村別面積調」国土交通省国土地理院（R6年4月1日）②「山形県の人口と世帯数－山形県社会的移動人口調査結果報告」山形県統計企画課（R6年7月1日（推計））③④「労働市場年報」厚生労働省山形労働局職業安定部（R4年度）⑤⑥⑦「山形県の工業－工業統計調査結果報告」山形県企画振興部（R3年6月1日、従業者4人以上）⑧⑨⑩「山形県の商業（卸売業、小売業産業編）H28年経済センサス活動調査卸売業、小売業に関する調査結果報告書」山形県企画振興部（H28年6月1日）※⑦⑩金額単位：千万円 ※⑥～⑩は、統計データが更新されておらず、確認できる最終のデータです。